

平成24年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	国際連合平和維持活動(PKO)分担金			担当部局庁	総合外交政策局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度開始			担当課室	国連企画調整課			課長 久野 和博	
会計区分	一般会計			施策名	Ⅶー1 国際機関を通じた政務及び安全保障分野に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項/国連憲章第17条2項、各PKO等設立及び派遣期間延長並びにマンデート変更に関する安保理決議			関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際連合平和維持活動(PKO)予算に対する我が国の分担金支払に充ててを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	PKOは、安保理の決議に基づき、国連が加盟国から提供される要員からなる平和維持部隊、監視団を関係当事者の同意を得て現地に派遣し、紛争当事者間に介在して、停戦の監視及び治安の維持等を行うことにより、事態の沈静化や紛争の再発防止に当たるもの。本件は、右PKO予算に対する我が国の分担金支払に要する経費。加盟国による国連経費負担に関する義務に基づく経費であり、必要不可欠なもの。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
			当初予算	22,985	24,768	19,887	16,930	13,828	
			補正予算	101,285	49,615	68,285	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
	計		124,270	74,383	88,172	16,930	13,828		
	執行額		124,270	74,383	88,172				
	執行率(%)		100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)	
	成果実績	終了したPKO	1		1	1	1		
		達成度	%		—	—	—		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	活動実績 (当初見込み)	活動中のミッション	15		14	15	—		
			—		(—)	(—)	(—)		
単位当たりコスト	1.2米ドル(単純平均による世界の人口一人あたりの国連PKO予算)			算出根拠	8,650,966,742米ドル(2011年国連PKO分担金総額)÷69億7400万人(2011年世界の人口総数)=1.2米ドル				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	PKO分担金	16,930	13,828	日本の分担金・拠出額に応じて要求額を見直し					
	計	16,930	13,828						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国連は、国際の平和と安全の維持をその活動目的の一つとして掲げており、これは平和国家を標榜する我が国及び国民の利益に合致している。事務局は各ミッションの前年の活動状況と実績に関する執行状況報告書を作成し、不用分についても、同報告の中で示されている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	PKO予算は、国連安保理が決定した各ミッションの規模やマンデートに応じて、事務局によってミッション毎に作成され、行財政問題諮問委員会（ACABQ）が、予算の合理性、効率性を審査し、減額勧告等の査定を行う。国連総会第5委員会では、加盟国が事務局作成の予算案をACABQ勧告を踏まえつつ審議の上、予算額を決定している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	外部監査機関である国連会計検査委員会（BOA）が、国連の予算年度（ニカ年予算）に応じて報告書を提出し、当該予算年度における国連予算の使途状況に関する会計監査を行うとともに、結果重視型予算が定める成果が達成されているかどうか、また、財政手続の効率性、監査システム、及び、国連の活動における行政・管理に関する勧告を行っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	2011年7月～2012年6月のPKO予算の審議を行う国連総会第5委員会等の場において、我が国は、PKO予算の増額を抑えるため、主要財政貢献国と協調しつつ、対応した。今後とも、かかる取組を継続する。		
	予算監視・効率化チームの所見		
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し	
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	14	平成23年行政事業レビュー	3